

「しんじゅく学校図書館 学校図書館アドバイザーだより」は、今号で第 40 号を迎えました。新宿区の全ての先生方に学校図書館を活用していただきたいという思いで発行しております。参考にしていただけたら、幸いです。

なお、バックナンバーとワークシート等の資料を WEB サイトの「しんじゅく学校図書館」に保存して掲載しておりますので、ご活用ください。

読書感想文「区長賞」表彰

12 月 15 日に新宿区読書感想文集「けやき」の区長賞の表彰式が行われました。「けやき」32 号の編集も予定通りに進められています。各学校に届きましたら、ご活用ください。

区長賞 小学校低学年	「としょかんライオン」西新宿小学校 2 年 (「としょかんライオン」ミシェル・ヌードセン 岩崎書店)
中学年	「思いをこめて生きる」津久戸小学校 4 年 (「ゼツメツ少年」重松清 新潮社) 本作品は、東京都代表として、全国コンクールにも出品されています。
高学年	「想像力を生かして」愛日小学校 5 年 (「茶畑のジャヤ」中川なをみ 鈴木出版)
中学校	「選択して出会うこと」牛込第二中学校 3 年 (「君の臍臓をたべたい」住野よる 双葉社)

「ビブリオバトル」開催

12 月 22 日に、四谷中学校・新宿中学校・西新宿中学校の 3 校 11 名の参加による「四谷図書館ビブリオバトル」が開催されました。今年は、大人の部もありました。どの生徒も、推薦する本に対する思いを 5 分間という与えられた時間をきっちり使って語ることができていました。決戦投票の結果、『ギヴァー 記憶を注ぐ者』新宿中学校 3 年生 (ロイス・ローリー 新評論) が、チャンプ本になりました。

中央教育審議会答申出される

中央教育審議会は、12 月 21 日の第 109 回総会において、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について (答申)」を取りまとめ、WEB 公開しています。(http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1380731.htm)

「子供たちの現状と課題」において、子供たちの読書活動について次のように述べています。(p.6)

「量的には改善傾向にあるものの、受け身の読書体験にとどまっており、著者の考えや情報を読み解きながら自分の考えを形成していくという、能動的な読書になっていないとの指摘もある。」「文章で表された情報を的確に理解し、自分の考えの形成に生かしていけるようにすることは喫緊の課題である。」

国語科を中心に各教科等で、読書の指導を行うとともに、自らの課題を解決するスキルを学ばせ、アクティブラーニングを行うために、学校図書館を活用することが益々有効になると考えます。

新学習指導要領は、まもなく発表される予定です。

1 月 31 日 (火) は、学校図書館教育研修会・連絡会

15 時から大研修室で行われます。講師の先生からは、多くの実践に基づいた有意義なお話が伺えると思います。スクールスタッフも参加できますので、お伝えください。